

CG通信 11月号



今回のCG通信は福岡の大学、専門学校特集です。先日「上級学校見学会」に参加してきました。福岡市と北九州市にある2つの大学と6つの専門学校を回ってきましたのでそのレポートです。「百聞は一見に如かず」言葉で言っても伝わらない部分も多いと思うので、今回は写真が多めです。

九州産業大学

- ヤフオクドーム 6 個分の敷地
- 卒業生に対する会社からの評価が高い
- 簿記検定で得点みなし換算ができる。
全商 1 級で 80 点換算など
- 子ども教育学科が新設され、
子育て支援施設や特別支援教室などを設置。
直に子ども達と接しながら学習できる。
- 4年生西村さんの話
 - 西日本シティ銀行に内定
 - ラーニングアシスタントという成績上位者ができる
学内での仕事があり、授業のアシスタントを
することで自分磨きになった。
 - 日商 1 級取得
- 4年生 上久保君の話
 - 九電工に内定
 - やりたいことを自分で考える機会が多かった
 - 就活中の 3 年生に就活のコツを教える活動をしている



大きい敷地です



特別支援教育の
教具の部屋



こんなものが
おいてあります

九州共立大学

- 敷地が広い。
- 学食のご飯の量が多くてボリュームたっぷり。
1食 400 円程度
- スポーツ学と経営学を学べる。
- 今年はドラフトでプロに 2 名が決まる。
- K-CIP という難関職種を見据えた取り組みがある。卒業の単位としても認定しているので、一石二鳥



圧倒的に広いグラウンド



300人の教室



ジムも学生は使い放題です

中村調理専門学校

- 月 15 回レストラン経営を生徒自身でやっている。
コース 1500 円ランチ 900 円
調理長は生徒から。現在は丸山君調理科 2 年生
- 3年コースは英語教育に力を入れる
ニュージーランドとカナダへの留学コースがある。
留学は10ヶ月。戻ってきたら全員がTOEICの得点
が上がっている。420点から670点に上がる
生徒 などがうじゃうじゃ。
- ケーキショップの実習を通して、ロスのもったいな
さ、利益を出す難しさを勉強できる
- 食品関係は命に関わる。好きだけでは仕事にで
きない。なので厳しくやっている
- オープンも全てメーカーが違う
トイレも全部出し方の違うやつを集めている

パンで作ったモザイクアート



ホテルマナー
実習講師は外国
の方でした

自分たちで
運営する
ケーキ屋さん

FCフチガミ医療福祉専門学校

- 診療情報管理科, 医療秘書科, こどもみらい科
- 小さい学校であるが, 天神まで1分のところに構
えており, 正直うらやましく思う。
- 診療情報管理課は医療事務より大事な仕事であ
る。この資格を持っている人をより増やしたいと考
えている。

本物の病院を再現した実習室



ピアノの練習
の部屋も完備

九州医療スポーツ専門学校

- 12 の学科があり, ダブルライセンスで卒業できる。
- プロのスポーツトレーナーとして一生食っていける人
を育てる。
- 聴講生制度があり, 国家試験に不合格だった生徒は
年間 12000 でどの授業にも出れる。アフターケアがば
っちり
- 病院奨学金はリストを持ってるので,
相談してくれたら情報をあげます。



↑ 介護実習の部屋
病院実習の部屋 ↓



歯科衛生士を目指す生徒の
授業に使われるもろもろ

大村美容ファッション専門学校

- 一に人格、二に技術
- 挨拶返事時間厳守 5S マナー
- 全体的にみんなキリッとしているイメージです。プロを目指すという高い目標をそれぞれに感じました。でも一人一人話すととても穏やかで人間的な魅力を感じる生徒ばかりでした。



授業の前の挨拶はとてもハキハキしている



これがウィッグというやつ



専門学校 ESP エンタテインメント福岡

- 今年4月に開校した新しい専門学校
- 姉妹校が大阪東京そしてアメリカなど海外にある
- 音楽業界は100人以下の中小企業のあつまり
- 技術やセンスを教える学校
- 声優の進路決定者は、養成所のオーディションに受かりましたという生徒
- 声優はオーディションで役を勝ち取らないといけない。好きであるという気持ちを持ち続けないと続けるのは難しい。
- 業界の人が授業に来るので、直接演技指導をしてもらえる。求められている人物であったりを聞ける機会がある。
- 音楽業界は転職が当たり前の業界である。自分で作る人脈で次の仕事につなげていく。



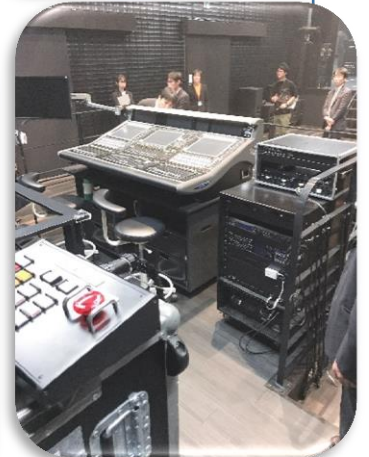
←大きなライブ会場
通常時はこちら↓



↓日本に数台しかない高価な機材



ライブをした
ミュージシャンの
サインがおいてます。



専修学校麻生ビューティカレッジ

- 全国から求人 104 倍 美容系は
- ネイルは大手企業が参入していて福利厚生が良くなってきた。ネイルは入ってすぐなので(研修期間なし)すぐに実力があれば 30 万いく人もいる
- 半分は福岡に残る
- 卒業後一年の離職率 10%くらい。全国平均は 50%なので低く抑えている
- 自分に関係のない授業だからこそ真剣に取り組む



↑着付けの練習をする部屋

←再来年には博多駅周辺に移動します

エステの部屋→



どの専門学校にも共通すること

●プロを育てたい

美容系の業界も、調理の業界も、もちろんほかの業界も人が足りていないようです。さらに、仕事についてもすぐにやめてしまういわゆる「離職」が問題なんだそうで、専門学校としては技術を身につけるのは当たり前で、「人として」しっかりした人を育てたいんだそう。なのでわざと厳しく当たる部分も出てくるのだそうです。すべては生徒が辞めることなく、その業界で活躍してほしいという願いからなんですね。生徒もそれに答えるように頑張っている姿が見られました。

●学費は高い

お金は専門学校 2 年間で 300 万くらいは覚悟しないとイケないと思われました。できるだけ親の負担を減らそうと各専門学校で、アルバイトの斡旋や、軽減制度など取り組んでいるが、なかなか…。

美容系の専門学校では大村ではウィッグ（カットの練習をする頭の人形）が 1 万 5 千円で売っていました。また、麻生ビューティカレッジにて、生徒はウィッグを 150 体ぐらい使うことになると言っていました。これを合わせると、ウィッグだけでむちゃくちゃお金が飛んでいくことがわかりますね。各学校隠している金銭関係の裏があると思うので、よく調べる必要があります。

●全体を通して

進学を目指す生徒は絶対にその学校の OC に参加した方がいいです。その学校の空気を肌で感じて自分に合うか確認をしてください。専門学校はメリットを前面に出してきてデメリットを隠すことが多いので、よく研究をする必要があるように感じました。